

くご活躍をお祈りします

人口定住促進対策事業

〈交付式 9月20日〉

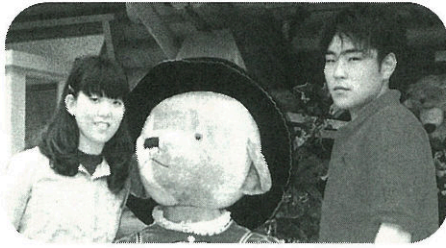
〔転入奨励金〕



永松伸章・美希

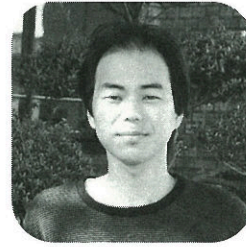
(原小路)

〔結婚祝金〕



岡田貴広・綾子

(上城)



中澤祥啓・泉美

(原小路)

〔出産祝金〕



永尾朋巳・典子
(3人目：美帆)

(亀山団地)



長瀬真澄・真紀
(3人目：郁也)

(中村)

日置メロンを立派なブランド品に



日置メロン生産出荷部会

部会長 福田耕助



現在、私たち日置メロンの生産者は七名で、品種はアールスメロンです。この品種、作型になるまで色々と紆余曲折があり、会員の増減を繰り返してまいりましたが、視察や講習会を重ねるうちに、一定の技術の修得ができ、また会員の結束力も高まってきたように思われます。

施設園芸といえども他の農芸作物同様、自然の猛威には弱く、本年も六月下旬の集中豪雨には大変に苦慮しましたが、部会員一同どうにか持ちこたえ、八月三日の初出荷にこぎつけました。

今年日置郵便局を始め、日置、油谷管内八郵便局の総力をあげての販売となり、各局長さんには大変なご尽力、ご心配をおかけしましたが、『とても甘く美味しかったです。』と、メロンと一緒に送る日置町のパンフレットを見て、『ひと昔前の日置町とは違って変わり、発展した故郷を嬉しくまた懐かしく思う。』等々、多くの感想が寄せられ、都会の方々との目に見えない交流がいささかなりとも芽生えたことを、この上なく喜んでおります。

▲日置メロン出発式

単価は、私たち生産者が消費者の立場に立ち決定します。一玉重量についても経済連の規格とは異なり、消費者のニーズに合わせて、配達用の箱にも「日置」を大きくイメージアップしました。

先般の当部会の総会においては、出荷時期や包装の midpoint の検討、販売方法の自助努力等、建設的な意見がたくさん出されました。作れば売れる時代とは違い、生産と消費の

バランスを考えながら、農家所得の向上をはかっていかなければなりません。部会としてはまだまだ、よちよち歩きの段階にありますが、今後とも多くの消費者に愛される日置メロンの産地形成を目指し、会員一丸となり努力、前進したいと思っております。